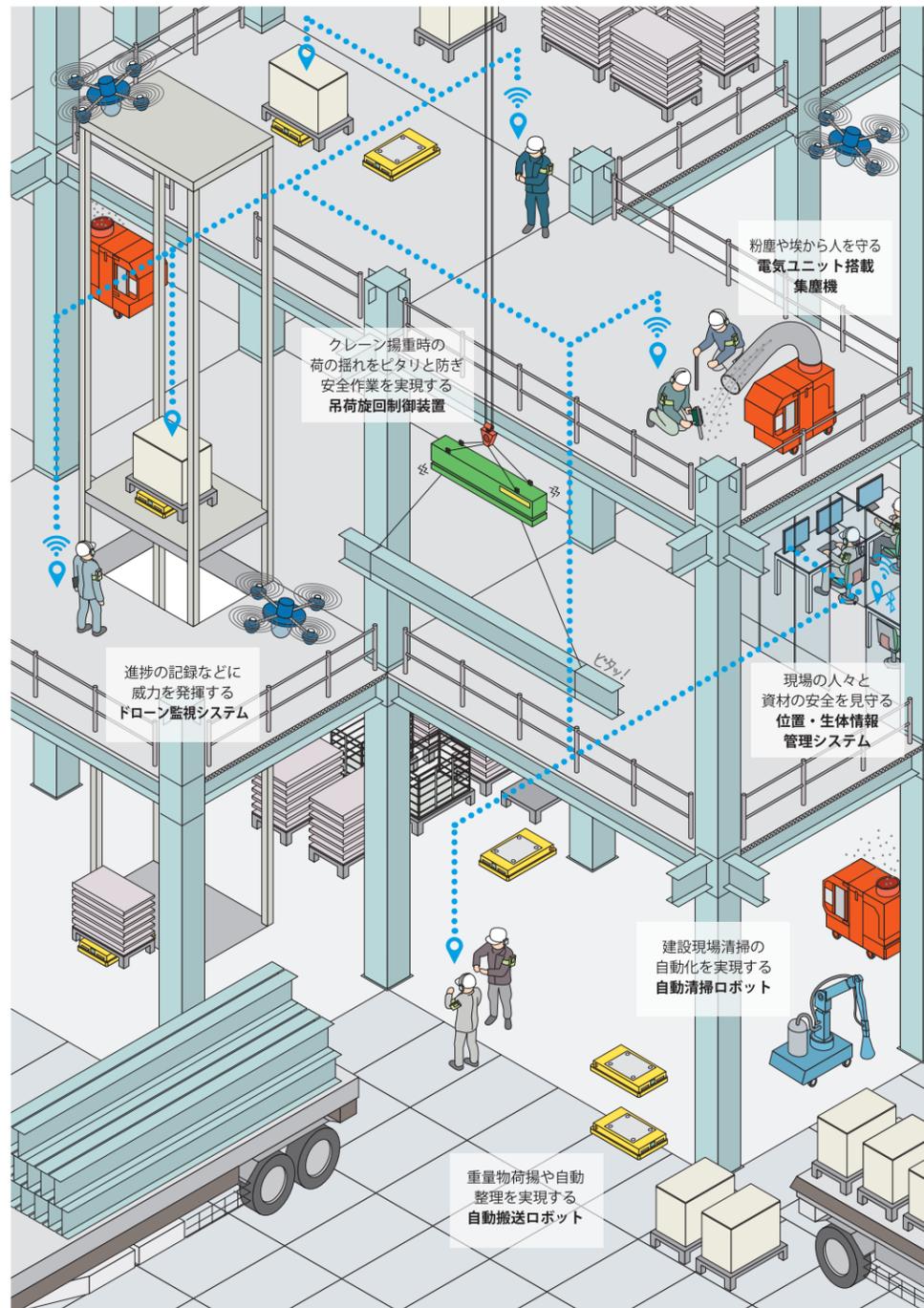


未来の建設現場は大同機械が提供します



Corporate Profile
株式会社大同機械

建設現場のニーズを形にする
仮設機材の創作・レンタル会社



経営理念

1. お客様の「困った」に真剣に向き合って解決していくことで信頼を積み上げながら成長していく企業を目指します。
2. プロ意識を持ってお客様の現場の声に耳を傾け、吸い上げ、対応する流れを通じて進化と成長を続ける集団と従業員の幸せを実現できる会社を目指します。

行動指針

1. [判断基準] 常に一人当たりの生産性を高め会社の業績向上に結び付くかを考えていく。
2. [優先順位] 優先順位は顧客、仕入先、他部門、自部門を意識した行動をしていく。
3. [新人教育] 新人を会社の財産とし全員で早期に一人立ちさせる熱意・責任感を持って育てていく。
4. [集団・チームワーク] 互いに協力し、個はチームの為、チームは個の為にあることを常に考えて行動していく。
5. [チャレンジと自己の成長] プロ意識を持ち、自己と組織の課題を見つけ、チャレンジし成長していく。
6. [納期] 常に納期を設定し、期限内に収めることを徹底していく。
7. [継続の徹底] 大事な事は繰り返し確認して徹底していく。
8. [新商品・スピード感] お客様の声をしっかり受け止め、無駄を省き、良い物をスピーディーに提供出来るようにしていく。
9. [改善(PDCA)] 常に計画を立て、実行し、改善点を把握し、見直していく。
10. [標準化] 誰もがわかりやすく出来る仕組みを作っていく。

ブランドロゴの由来

DAIDOCとはDo Anything IDEa & Offer for Constructionの頭文字をとった造語です。私たちはアイデアと提案力で建設現場の役に立つことを考え実行するという行動指針を表現しています。



このロゴマークは私たちの看板商品であるスライドパネルをモチーフに作られました。パネルをイメージした書体と四角形を積み上げたデザインはスライドパネルの「伸縮可能な特徴」と「信頼と実績を積み重ね成長していこう」という想いを形にしました。葉っぱ型の図形は、再利用できる商品の提供を通じて環境負荷の少ない持続可能な社会への貢献を象徴しています。

代表挨拶

形に残らないから完成する。 それが私たちのシゴトのカタチです。

私たちが扱っている商品は「仮設材」といわれる
工事現場で使用する機材です。

建築工事、土木工事、リニューアル工事、
様々な工事現場がありますが
工事の完成は現場で働く人の力があるからこそです。
歴史に残る建築物であっても、一般住宅であっても
人の力がなければ完成しません。

働く人の技術や工夫を形にする仕事。
それができるのが建設現場です。

私たちは仮設材のレンタル・販売を通して
建設現場で働く人の役に立ちたいと考えています。

仮設材は安全な工事になくてはならないものです。
そして工事が終われば
なくなってしまうものでもあります。

働く人の傍で役に立つ。
何故か身近に感じる。
無事に工事が完了するからこそ形に残らない。
それが私たちのシゴトのカタチです。



イメージキャラクター
かせつサイ



株式会社大同機械
代表取締役

落合 康全

私たちの仕事 仮設材のレンタル・販売および創作を行なっております。
現場の多様なニーズに対応するため、仮設材の調達やオリジナル商品の開発を展開しております。

建設工程に沿った計画

工事に用いる仮設材は、工程ごとに必要な資材と期間が変わってきます。大同機械では、**直接現場にお伺いし、工程ごとの最適な商品と搬入計画のご提案**をすることで、余分な資材の発注を抑えたいなどのお客様のご要望にお応えしていきます。



ご提案・お見積もり



商品手配

徹底した品質確保

建設現場において、安全な作業環境を確保するためには、仮設材の品質・信頼性も重要です。大同機械では、環境に配慮した繰り返し使える**商品の徹底したメンテナンス**を行い、常に新品同様の性能を維持していきます。そして、**必要な時に必要な分だけ、迅速にお届け**します。



整備・点検



納品

現場目線でのご提案

現場の安全状態の確認や、仮設材の安全な使用を促すため、何度も現場にお伺いします。また、現場の進捗状況を把握し**状況に応じた商品のご提案**や次工程で必要になる資材のご提案を行います。同時に、現場での要望、課題を吸い上げ**オリジナル商品の開発**につなげていきます。



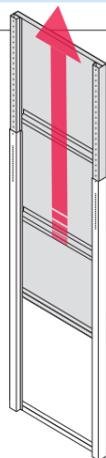
現場パトロール



安全講習会

現場の声から生まれた大同機械のオリジナル商品

私たちの役目は、現場の安全、省力化、作業の工夫を一緒に考え、お手伝いすることです。現場のどんな小さな「困った」にも真剣に向き合い、既製品で対応できなければ、お客様に自信をもってご紹介できるオンリーワン商品を創作致します。



スライドパネル

「石膏ボードに代わるレンタル間仕切りを作って欲しい」そんな声から開発がスタートしました。メーカー協力の下、長い時間をかけて試行錯誤した商品であり、現在では主力商品の1つです。伸縮可能なパネルは、現場の作業時間の効率を良くし、再利用ができるため、コスト削減にも貢献しています。



電気集塵ユニット搭載集塵機
STDコレクタ



強力移動式エアコン
冷暖砲白サイくん



パレット吊り上げ治具
バレリフト



防音仮囲い
瞬間エアドーム



作業通路用パイプ
Rパイプ



段差解消スロープ
積み積みスロープ



ワイヤモッコ
きんちゃくモッコ



シート型仮設間仕切り
ホコリ飛散防止シート

会社概要

商号 株式会社大同機械
 設立 1958年2月
 資本金 3,000万円
 代表者 落合康全
 従業員数 130名
 所在地 本社：東京都江東区亀戸2-25-14
 京阪亀戸ビル2階
 大阪営業所：大阪市北区梅田1-12-17
 梅田スクエアビルディング REGUS内
 名古屋営業所
 札幌営業所
 墨田倉庫：東京都墨田区緑1-13-16
 八潮第一倉庫：埼玉県八潮市二丁目423-1
 八潮第二倉庫：埼玉県八潮市二丁目387-1
 八潮第三倉庫：埼玉県八潮市木曾根632-1
 八潮第四倉庫：埼玉県八潮市木曾根633-1
 柏倉庫：千葉県柏市柏インター南1-11

売上高 2022年 4,439百万円
 2021年 4,065百万円
 2020年 4,041百万円

加盟団体 日本ワイヤーロープ加工協同組合／全国鋼索商業連合会／全国建設室内工事業協会／日本ディスプレイ業団体連合会／東京商工会議所／江東東法人会

許認可 一般建設業
 東京都知事(般-28)第125762号 建築工事業
 東京都知事(般-27)第125762号 内装仕上工事業

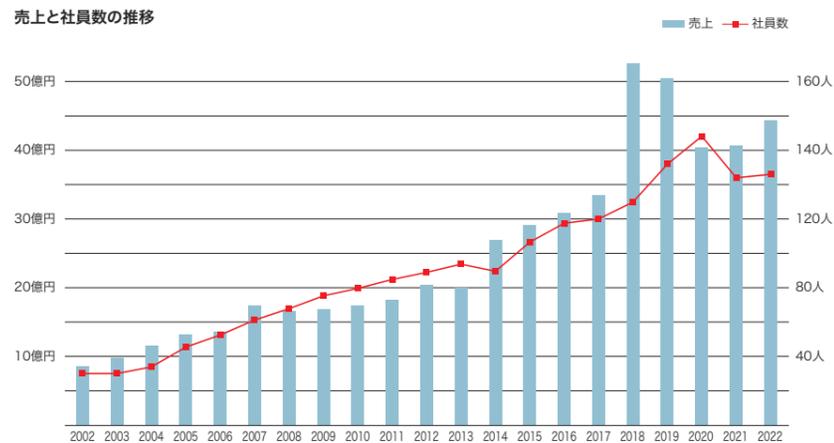
主要取引先 朝日機材株式会社／株式会社安藤・間／株式会社大林組／鹿島建設株式会社／株式会社鴻池組／五栄土木株式会社／五洋建設株式会社／清水建設株式会社／大成建設株式会社／東急建設株式会社／戸田建設株式会社／日本建設工業株式会社／前田建設工業株式会社／宮地エンジニアリング株式会社／株式会社レンタルのニッケン(五十音順)



本社



柏倉庫



会社沿革

- 1951年 大同商事創業
- 1958年 株式会社大同機械設立
- 1963年 墨田区緑へ本社移転
- 1982年 新社屋竣工
- 1988年 仮設材のレンタルを開始
- 1994年 本社第三倉庫開設(現：墨田倉庫)
- 2004年 八潮第一倉庫開設
- 2005年 スライドパネルのレンタル開始
- 2015年 柏倉庫開設／大津倉庫開設／江東区亀戸へ本社移転
- 2018年 設立60周年／名古屋営業所開設／LED倉庫開設
- 2019年 大津倉庫を京都へ移転／大阪営業所開設

CSR活動 ~パートナーと共に~

お客様、お取引先様への取り組み

お客様やお取引先様は大切なパートナーです。日頃の感謝を表す機会として、夏の暑い現場ではお客様にかき水を振る舞うことや、お取引先様・仕入先様を招待し大同機械主催の感謝祭なども行っています。



地域社会への取り組み

フットサルチーム「フウガドールすみだ」のスポンサーとして観客席にバナーを掲げ、応援しています。



社員への取り組み

年に1度社員旅行を計画しています。社員同士の親睦を深めることはもちろん、社員の家族も参加し、輪を大切にしています。

